



## 平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年11月1日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ドリコム

コード番号 3793 URL <http://www.drecom.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 内藤 裕紀

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部長

(氏名) 後藤 英紀

TEL 03-3232-1600

四半期報告書提出予定日 平成23年11月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第2四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	2,680	—	564	—	562	—	561	—
23年3月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	4,156.34	4,114.62
23年3月期第2四半期	—	—

(注) 23年3月期第2四半期につきましては、連結として開示したため、23年3月期第2四半期は記載しておりません。  
当社は平成23年10月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行いました。当期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	2,912	—	1,944	—	65.5	—
23年3月期	2,090	—	1,365	—	63.9	—

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 1,907百万円 23年3月期 1,336百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円 銭	
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0.00
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,000	169.9	1,300	—	1,300	—	1,100	—	8,133.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細は、2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

#### 4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	135,250 株	23年3月期	— 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	— 株	23年3月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	135,102 株	23年3月期2Q	— 株

当社は、平成23年10月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行いました。当期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数及び期中平均株式数を算定しております。

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
  2. 当社は、当期より連結財務諸表を作成していないため、前期との対比は記載しておりません。
- 当社は、平成23年10月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行いました。当期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益金額を算定しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期財務諸表 .....	5
(1) 四半期貸借対照表 .....	5
(2) 四半期損益計算書 .....	7
第2四半期累計期間 .....	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) セグメント情報等 .....	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
(7) 重要な後発事象 .....	9
4. 補足情報 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 業績の状況

我が国のインターネット利用者数は9,462万人にのぼり、うちモバイル端末からの利用者は7,878万人（総務省、平成22年「通信利用動向調査」）となっております。スマートフォンの普及も今後本格化し、モバイルインターネットの利用拡大が見込まれております。

このような環境の中、当第2四半期累計期間におけるIT業界では、GREE、mixi、DeNAを中心とした国内SNSプラットフォーム上のソーシャルアプリケーション市場が引き続き拡大いたしました。また、スマートフォンの普及やプラットフォームの海外展開により、市場にはさらなる拡大が見込まれ、様々な機会創出への期待が高まっております。ソーシャルアプリケーションは市場拡大・活性化に向けて重要な役割を担っております。

こうした状況のもと、当社は、各事業間シナジーの強化と収益基盤の確立に努めております。とりわけ注力事業であるソーシャルゲーム事業では効率的なプロモーションと、ユーザーのニーズに対応したコンテンツ提供を行いつつ、各プラットフォームへ展開を図ることで収益力強化に取り組んでまいりました。モバイルコンテンツ事業では、携帯電話向けコンテンツの充実・改善に取り組むことでユーザー満足度の向上を図り、また、アドソリューション事業においては、ソーシャルゲーム事業と連携した広告サービスの提供に取り組んでまいりました。

以上の取り組みの結果、当第2四半期累計期間の業績といたしましては、売上高2,680,555千円、営業利益564,867千円、経常利益562,651千円、四半期純利益561,529千円となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

## ①エンタメウェブ

エンタメウェブでは、ソーシャルゲーム事業において、効率的な広告宣伝及びプロモーション強化等に取り組み、mixiプラットフォームへ展開したことにより売上が好調に推移し、当社の業績を牽引いたしました。また、モバイルコンテンツ事業において、携帯電話向け着メロサイト等のサービス改善やコンテンツの充実に努め、業績は堅調に推移いたしました。その結果、売上高は2,396,950千円となりました。

収益面では、ソーシャルゲーム事業において、新規ユーザーの獲得を目的とした広告宣伝費やゲームクオリティ向上等を重視した開発費用が増加いたしました。増収効果で吸収し、セグメント利益は578,713千円となりました。

## ②マーケティングソリューション

マーケティングソリューションでは、アドソリューション事業において、顧客となる法人の投資抑制の動きが継続し、売上高は289,442千円となりました。

また、事業運営の効率化を通して一層のコスト低減に努めたものの、固定費負担を吸収できなかったことにより、13,845千円のセグメント損失となりました。

今後につきましては、各事業において、既存ユーザーの継続獲得に向けての取り組みを強化すると同時に、スマートフォン向けコンテンツ市場の拡大に対応したサービス開発の取り組み強化を図り、付加価値向上を目指したサービスの提供を行ってまいります。

## (3) 業績予想に関する定性的情報

平成23年5月13日に発表致しました「平成23年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」に記載の業績予想の修正を行っております。詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(1株当たり当期純利益に関する会計基準等の適用)

第1四半期会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号 平成22年6月30日)及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日公表分)及び「1株当たり当期純利益に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第9号 平成22年6月30日)を適用しております。

当第2四半期貸借対照表日後(平成23年10月1日付)において株式分割を行いました。当事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

4. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	573,370	936,785
受取手形及び売掛金	620,053	1,115,692
貯蔵品	1,290	1,177
前払費用	22,161	18,448
その他	5,516	18,355
貸倒引当金	△13,518	△10,824
流動資産合計	1,208,872	2,079,635
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	25,501	24,381
工具、器具及び備品(純額)	13,323	14,360
有形固定資産合計	38,825	38,742
無形固定資産		
のれん	597,382	547,601
ソフトウェア	146,612	152,502
ソフトウェア仮勘定	43,342	35,975
その他	7,010	1,180
無形固定資産合計	794,348	737,259
投資その他の資産		
敷金	48,824	56,673
その他	50	50
投資その他の資産合計	48,874	56,723
固定資産合計	882,048	832,724
資産合計	2,090,921	2,912,360
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	78,099	119,041
短期借入金	50,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	128,060	66,660
未払金	268,638	474,461
未払法人税等	4,752	7,130
未払消費税等	14,537	42,449
預り金	4,280	4,266
前受収益	14,523	13,901
賞与引当金	2,349	9,528
ポイント引当金	4,561	4,158
その他	6,962	11,044
流動負債合計	576,764	852,641

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
固定負債		
長期借入金	133,340	100,010
繰延税金負債	3,521	3,227
資産除去債務	11,641	11,738
固定負債合計	148,502	114,976
負債合計	725,267	967,617
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,045,253	1,050,306
資本剰余金	1,286,233	1,291,285
利益剰余金	△995,182	△433,652
株主資本合計	1,336,304	1,907,939
新株予約権	29,349	36,802
純資産合計	1,365,653	1,944,742
負債純資産合計	2,090,921	2,912,360

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	2,680,555
売上原価	1,231,164
売上総利益	1,449,391
販売費及び一般管理費	884,523
営業利益	564,867
営業外収益	
為替差益	143
その他	521
営業外収益合計	665
営業外費用	
支払利息	2,881
営業外費用合計	2,881
経常利益	562,651
特別損失	
固定資産除却損	255
特別損失合計	255
税引前四半期純利益	562,395
法人税、住民税及び事業税	1,159
法人税等調整額	△294
法人税等合計	865
四半期純利益	561,529

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税引前四半期純利益	562,395
減価償却費	88,248
のれん償却額	49,781
株式報酬費用	10,850
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,694
賞与引当金の増減額(△は減少)	7,179
受取利息及び受取配当金	△61
支払利息	2,881
売上債権の増減額(△は増加)	△495,638
たな卸資産の増減額(△は増加)	112
仕入債務の増減額(△は減少)	40,942
未払金の増減額(△は減少)	202,728
未払消費税等の増減額(△は減少)	27,912
その他	4,404
小計	499,042
利息の受取額	61
利息の支払額	△2,653
法人税等の支払額	△3,410
営業活動によるキャッシュ・フロー	493,039
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△6,178
無形固定資産の取得による支出	△77,575
敷金の差入による支出	△7,848
投資活動によるキャッシュ・フロー	△91,602
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入金の純増減額(△は減少)	50,000
長期借入金の返済による支出	△94,730
株式の発行による収入	6,708
財務活動によるキャッシュ・フロー	△38,021
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	363,415
現金及び現金同等物の期首残高	573,370
現金及び現金同等物の四半期末残高	936,785

- (4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当第2四半期累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期 損益計算書 計上額 (注) 1
	エンタメウェブ	マーケティング ソリューション	計		
売上高					
(1) 外部顧客への 売上高	2,391,511	289,044	2,680,555	—	2,680,555
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	5,439	398	5,837	△5,837	—
計	2,396,950	289,442	2,686,393	△5,837	2,680,555
セグメント利益又は損 失(△)	578,713	△13,845	564,867	—	564,867

(注) 1. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

当社は、平成23年7月29日開催の取締役会決議に基づき、平成23年10月1日付をもって当社定款の一部を変更し、株式分割を実施いたしました。

1 株式分割の目的

当社株式の流動性を高めることを目的として株式の分割を実施することで、当社株式の流動性の向上と投資家層の拡大を図ります。

2 株式分割の概要

(1) 分割の方法

平成23年9月30日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有する普通株式1株につき5株の割合をもって分割いたしました。

(2) 発行可能株式総数の増加

平成23年10月1日付をもって当社定款の一部を変更し、発行可能株式総数を174,080株増加させ、217,600株といたしました。

3 株式分割の時期

平成23年10月1日を効力発生日といたしました。

## 5. 補足情報

参考として、前第2四半期累計期間における損益計算書を記載します。

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
売上高	1,244,671
売上原価	579,146
売上総利益	665,524
販売費及び一般管理費	622,780
営業利益	42,744
営業外収益	3,329
営業外費用	4,401
経常利益	41,672
特別利益	95,293
特別損失	59,200
税引前四半期純利益	77,765
法人税等	1,951
四半期純利益	75,813